

# 宇都宮市創造都市研究センターの概要

宇都宮市創造都市研究センターは、市内の私立4大学（宇都宮共和大学、作新学院大学、文星芸術大学、帝京大学）と自治体・産業界等が連携し、宇都宮都市圏の創造都市による発展を目指し、設立されたプラットフォームです。本事業は、文部科学省「私立大学等改革総合支援事業」タイプ3（プラットフォーム形成）に選定されています。

## 創造都市研究センターとは

■開設：2017年10月

■拠点：イエローフィッシュ(江野町10-4)

■目的：宇都宮市創造都市研究センターの目指すものは、次の通りです。

- 「創造都市宇都宮都市圏の形成」と「地域を更に振興できる創造的で高度な人材の育成」を図り、地域貢献に貢献する。
- “文化のかおるまちづくり”の実現を目指し、市民協働型の芸術、文化、スポーツ等の事業展開を図る。
- 創造的産業の創出とクリエイティブ産業等の誘致と育成に取り組み、更なる地域活性化による若者の地元への雇用創出を推進する。

■参加大学・団体・企業等

- 大学：宇都宮共和大学、作新学院大学、文星芸術大学、帝京大学宇都宮キャンパス、
- 行政：宇都宮市
- 団体：宇都宮商工会議所、宇都宮市商店街連盟
- 企業：トヨタウッドユーホーム
- NPO：宇都宮まちづくり推進機構、とちぎユースサポーターズネットワーク

■協力校：宇都宮大学

■主な事業：宇都宮市創造都市研究センターでは、目的達成のため、次の事業を推進します。

【調査研究等】

- 「創造都市宇都宮都市圏」形成に関する研究
- 魅力ある地域資源の活用による「まちづくり」の研究
- CCNU（創造都市ネットワーク）に加盟（平成29年12月加盟済み）

【文化芸術イベント】

- アート、スポーツ、音楽等による地域経済社会

文化の活性化事業の企画・実施

【市民との交流】

- 公開講座やワークショップの開催、生涯学習の推進、交流サロンの設置等
- 自治会や市民団体との共同研究、協働事業

【創造的産業の育成】

- デザイン、コンテンツ等文化的創造企業の誘致
- 創造都市形成に参加する産業への支援の検討
- 新たな業態による雇用創出戦略の検討

【高等教育の質の向上と特色化】

- 地域から求められる創造的人材の育成
- 各大学の特徴的な学術分野を連携させ、大学連携講座（CLU）を大学コンソーシアムとちぎオリジナル科目として実施
- 県内大学・大学院への進学者及び県内企業への就職者増対策の検討

■組織体系：宇都宮市創造都市研究センターは、運営協議会を最上位機関とし、目的や事業に応じて、以下の集まりに分かれています（裏面に記載された図参照）。

- 運営協議会：大学、行政、産業界等から構成され、研究センターの施策を協議する最上位機関。会長（宇都宮共和大学長）、副会長（作新学院大学長、文星芸術大学長）。年1回以上定期的に開催する。
- 運営委員会：運営協議会の決定事項をもとに、事業を推進する。私立4大学から1～2名で構成。月1回程度実施。
- 大学連絡会議：高等教育の現状と課題に関する共同研究・協議を行うために、私立4大学1～2名から構成され、年2回程度実施される。
- その他ワーキンググループ：イベント開催や魅力ある地域資源の活用を検討する「地域活性化研究プロジェクト班」や、地域課題解決のための合同研究など。

# 宇都宮市創造都市研究センターの組織体系

## 宇都宮市創造都市研究センター

(宇都宮都市圏における産官学のプラットフォーム)  
当センターでは役割ごとに、組織が階層的に分かれています。以下では、各組織の役割や相互関係について図で示します。

【参加組織】①宇都宮共和大学、②作新学院大学、③文星芸術大学、④帝京大学宇都宮キャンパス、⑤宇都宮市、⑥宇都宮商工会議所、⑦宇都宮市商店街連盟、⑧宇都宮まちづくり推進機構、⑨トヨタウッドユーホーム、⑩とちぎユースサポーターズネットワーク  
【所管】事務局：文星芸術大学、会計・渉外：作新学院大学、調査・研究：宇都宮共和大学  
【協力校】宇都宮大学

